

第3回利賀地域義務教育学校設置協議会会議録（要点記録）

【日時】 令和4年12月7日（水）開会：午後6時 閉会：午後7時30分

【場所】 利賀市民センター 2階会議室

【出席委員】 成瀬 喜則 委員長 松本 謙一副委員長 扇澤 文夫 委員
笠原 一忠 委員 城岸 千秋 委員 須河紗也子 委員
瀬戸 広美 委員 高瀬 夕紀 委員 高田 公美 委員
棚田 賢也 委員 野原 哲二 委員 米倉 健太 委員
米倉 宗嗣 委員

【事務局員】 教育部長 村上 紀道 教育総務課長 氏家 智伸
教育総務課副参事 吉尾 徹 教育総務課主幹 山田 浩司
南砺市教育センター長 山田由紀子 こども課長 溝口 早苗

【協議事項等】

1 委員長あいさつ

2 報告事項

- (1) 第1回協議会（令和4年9月9日）における主な意見及び提案等について
- (2) 岐阜県白川村立白川郷学園視察について

3 協議事項

- (1) 設置協議会における各部会の設置について
- (2) 開校までのスケジュール等について
- (3) これまでの進捗状況について

① 学校名アンケートの進捗状況（利賀地域づくり協議会）

② 校歌、校章、制服、運動服等アンケートの進捗状況（保小中PTA他）

4 第4回利賀地域義務教育学校設置協議会及び先進事例県外視察と第5回協議会の日程1

- (1) 義務教育学校の特徴と利賀小・中学校のこれまでの取組 資料3

①義務教育学校の特徴

②利賀小・中学校の紹介（プロモーションビデオの視聴）

③これまでの利賀小・中学校の義務教育学校設置にむけた試行的な取組

- (2) 協議会における協議事項等について 資料4

5 副委員長の挨拶

1 委員長あいさつ

委員長 前回までは、義務教育学校設置に向けた前向きな意見をいただきました。これからは、

部会ごとに分かれながら詳細な部分を決めていくことになります。学校だけでなく、地域の方々と作っていく義務教育学校でありたいし、また、新しい学校を作ることによって新しい未来が見えてくるような方向で話し合いができればと思います

2 報告事項

(1) 第1回議事録について

事務局 資料1の説明

(2) 白川村立白川郷学園視察報告

事務局 資料2の説明

委員長 9学年すべての授業時間が50分であった。前期は50分授業であるが、45分授業としてカウントしている。

委員 「ひとりだち」という言葉をテーマとして掲げていることが印象的だった。利賀地域も同じような状況であり、取組は参考となる。

委員 利賀地域の子供たちは、高校で利賀を離れてしまうので、参考にできればと思う。白川郷学園のグラウンドにブランコがあった。利賀では、ブランコは仮設式で毎年、設置と片付けの作業が大変である。雪の対応も必要であるが常設であればよい。

委員 将来の地域の担い手を育てる意識で「村民学」で地域の誇りを学んでいた。利賀にも地域の様々な人が子供たちの学習にかかわって地域のよさ、課題について考え、さらに、自分たちの意見が反映されるようになるとよい。このような仕組みで子供たちが地域に愛着をもてるようになると思う。

委員長 一つのテーマを基に上級生と下級生とのかかわりを大切にしながら、プロジェクトを進めていることが将来的な「ひとりだち」、「自立」につながっていくと思った。利賀の義務教育学校においても参考になると思う。

3 協議事項

(1) 部会の設置について

事務局 【資料3の説明】

委員長 部会が提案した様々な原案について、この設置協議会で協議する。そして、設置協議会では、原案の最終決定をすることになる。さらに教育委員会等で最終決定となることを確認する。

副委員長 この設置協議会で決めた提案については、教育委員会や議会に認めていただけるよう努力する。ここで決めたことが最終決定ではないことは了承いただきたい。

委員長 特に校名については、利賀地域づくり協議会を中心に案を作ってください、設置協議会が議会に提案する案を決めることになる。

委員長 各学校に同窓会組織はあるか。

委員 小学校にはない。中学校にはある。PTAは小学校、中学校合同で組織している。

委員 校名については、区長会に依頼し、今年中または1月初めに地域の皆さんの意見を聞いて

案を出してもらおうことにしている。小学生中学生の自由な発想も吸い上げてもらえば検討する。「学舎」や「アース」という浸透している言葉や山村留学も行っている所以他们を取り入れた案を区長さんに例として示している。子供たちの意見も取り入れていきたいので、小中学校でも情報収集してほしい。

委員長 子供たちに自分たちも校名に関わったという気持ちを持たせたい。

副委員長 親も参加できるような工夫をすればよい。

委員 小中学校やPTAの意見をまとめてもよいし、それぞれの意見でもよいので意見を地域づくり協議会にあげる。地域づくり協議会で検討していくつかの案をこの設置協議会に提案するという進め方ですね。

委員 地域づくり協議会からは、3～4つの校名候補を挙げる予定である。

事務局 地域PTA部会の役割の中に「その他総務部会に属する事項」を削除する。「同総部会」とあるのを「同窓会」と訂正する。各部会の長を決めていただきたい。

委員 教育課程検討部会の項目欄に教育課程「等」がついているので、「等」を削除する必要がある。

事務局 「等」を削除する。

副委員長 部会の初回を開催するのは誰になるのか。決めておいたほうがよい。地域・PTA部会は、PTA代表の方、事務部会、育課程検討部会は、両行の教頭先生が仮の長となって、初回を取り仕切ればどうか。

委員長 初回は今、依頼された方が進めて、会を開いて代表等を決めていただければと思う。それぞれの部会で、特徴のある内容を検討いただきたい。

委員 これからは、それぞれの部会で動けばよいということか。

委員 それぞれの部会で検討してほしい。完全なものでもなく、設置協議会に報告等していただいて有識者等の意見を聞いて話し合えばよい。

委員 日程調整については、各部会で調整すればよいのか。教育委員会の課長、部長等の出席もお願いすることになる。

事務局 教育委員会からは、誰かは出席するようにする。

委員長 第1回目は、連絡・調整等に時間がかかるので、事務局で行えばスムーズではないか。2回目以降は、各部会で決めていただければよい。

副委員長 保育園長は部会に所属すべきでは。校長と同じ立場なので地域・PTA部会に入ってもらおうとよい。

事務局 保育園長は、地域・PTA部会に入ってください。

委員 保・小・中の12年間の一貫した教育が大切だと思うので、保育園長、父母会の会長にも入っていただくのがよい。

委員 地域・PTA部会の「地域有識者」とあるがどのような方なのか。この設置協議会の委員の方と考えればよいか。

事務局 部会と設置協議会の接続という点を考えると、設置協議会の方に地域有識者として部会に入っていただくとよいと思う。ただし、設置協議会の委員の他に所属してほしい方がいれば、その方に入っていただいてもよい。

委員長 ただ今協議したかたちで、部会を設置することとする。この後は各部会で積極的な議論をお願いしたい。

副委員長 次回までに資料3を修正したものを事務局から提出してほしい。

(2) 開校までのスケジュールについて

事務局 【資料4の説明】

委員長 協議というのは、部会の協議なのか、設置協議会の協議なのか。

事務局 はっきりと区別していない。

委員 決定というのは、設置協議会での決定と考えるのか。

副委員長 2月に決めるのは、大枠でとらえた大きなスローガンのものであるとする。

委員長 学校教育目標についても第5回で決まるわけではないと思う。第5回で話し合っている程度決めて、そのあとも修正が加わるものと捉えてよいか。

事務局 そう捉えている。

委員長 校名については、2月の第5回で提案を受けて、第6回で決定するという手順と考えてよいか。

委員 設置協議会の協議の前に各部会で話し合うことになる。

委員 委員の中には、それぞれの組織の任期が3月までの者がいるので、4月から新しい委員に交代することがある。

副委員長 3月までに決められるものは決めていきたい。

事務局 校名については、2月の設置協議会で部会からの提案と設置協議会での協議と考えている。

委員 提案・協議というのは、この設置協議会で行うものであるとする。

事務局 校歌、校章、ランドセル等は、12月に協議とあるが、これは部会での協議を想定している。「部会協議」と記載し、改めて資料を作る。部会での協議と設置協議会での協議を区別して記載しわかりやすくしたい。

委員 校歌からランドセルについては、設置協議会に提案するのはいつ頃なのか。

副委員長 第5回か第6回の設置協議会に方向・方針を出してもらえばよいとする。最終的な仕上がりは10月までと予定している。今ある小中学校の校歌を生かしたいとか、新しく作りたい問う方針を第5回、第6回で示してもらいたい。

事務局 校歌については第6回に提案を受ける、校章、制服・運動服、ランドセル等は、第5回で提案を受けることにしたい。

委員 校章は時間がかかるので第6回では無理であろう。

委員 校章は、校名が決まればそれをイメージして考えることができる。

委員 校章については、今日の資料の通り進める。

委員 校歌については、どの部会が担当するのか。

副委員長 地域・PTA部会がふさわしい。

委員 学年区分の担当はどの部会なのか。

副委員長 教育課程検討部会がふさわしい。

委員 学校教育目標は、どの部会が担当するのか。

副委員長 地域・PTA部会がふさわしい。

委員 教育課程はどの部会になるのか。

副委員長 教育課程は、「学校の特色ある諸活動」の欄に含め、「学校教育目標等…」の欄からは削除すればよい。校長先生が所属する地域・PTA部会は、大きな枠組みについて話し合い、その他、細かい部分については、教頭先生が所属する教育課程検討部会にしてほしい。

委員長 スケジュール表を再度整理し、分かりやすく修正してほしい。

委員 表の中に「方針」があるのは、これから校歌名などの方針を決めることになるのか。

委員 みんなで話し合って協議してほしいので、「方針」という文言は削除すればよい。

委員 学校施設・環境等の要望というのは、どのように対応するのか。

委員 要望は、地域、部会等いろいろなところから出されると思われる。集約するのは教育委員会ではないか。基本的には、今ある施設を工夫しながら使うことになる。

事務局 学校施設・備品等については、事務局部会で集約や提案をしていただき、最後は教育委員会で決定することにしたい。

委員長 スケジュールについては、大枠は今協議した内容で進めていくこととなります。これは一つのめどとして考え、今後、変わってくることもあることは承知いただきたい。

(3) これまでの進捗状況について

①学校名のアンケートの進捗状況

委員長 委員の皆さんの方から報告をお願いします。

委員 校名については、先ほど話をしたとおりです。

②校歌、校章、制服、運動服等のアンケートの進捗状況

委員 11月末に小学生、中学生、山村留学生の受入れ家庭を含む保護者、保育園の保護者計48名にアンケートを取った。お聞きした内容は、制服、体操服ランドセル鞆、校歌、校章、中学校の制服に付ける組章について、集計は済んでいる。今後、このアンケートの結果を基に保護者と協議する予定である。自由記述の欄を設けてあったので、制服や運動服等についての具体的な意見も集まっている。小学生、中学生からも「こんな学校にしたい」という意見もたくさんいただいた。いくつか例を紹介する。

- ・利賀の伝統、文化、自然にたくさん触れることのできる学校にしてほしい。
- ・小、中ふれあいの時間をもっと増やしてほしい。
- ・中学生と一緒に体育の授業をしたい。
- ・小学校4年生から部活動に参加できるようにしてほしい。
- ・中学校に文化部も作ってほしい。
- ・部活動の加入の有無を自分たちで決めたい。
- ・地域住民の方々に関わっていただける学校にしてほしい。
- ・手話について理解のある学校にしてほしい。

校歌については、「今の校歌を使う」、「新しく作る」など意見があった。アンケートの際には、校歌の取扱いについて井口地区、国吉義務教育学校の例を提示した。新しく校歌作った例としてスクールソングとして、愛唱歌のように歌っていくのもよいという意見もあった。他に作詞は田中市長がよい、作曲は中西圭三さんがよい、住民になじみのある利賀村賛歌をつかってよい、という意見もあった。また、利賀への思いも大事だけれど山村留学生を受け入れていることから、幅広く考えればよいという意見もあった。アンケート結果を基に保護者と話を進めていきたいと考えている。

副委員長 他の部会に必要なアンケートの結果の情報があれば提供してほしい。この設置協議会に制服等の提案をするときは、最終的な一つの案ではなく、少数だった意見や案も提示してほしい。山村留学生の受入れは、現在の利賀小中学校の特徴であることもよく考えて検討してほしい。利賀に来てもらいや状況にすることも必要である。

委員 現在は制服については、学校指定で決まっているが、簡素化した制服の方がよいという意見もある。

副委員長 いずれにせよ、少数の意見も含めていくつかの案を設置協議会に提案してほしい。

委員長 今の意見は子供たちからの意見か。

委員 保護者、受入れ家庭の方の意見も含まれている。

委員長 子供たちの意見をみなさんと共有できるようにして、子供たちが自分たちの考えも扱ってもらえた実感できるようにしてほしい。議論してもらえたという気持ちが残るようにしてほしい。

委員 12月22日の地域づくり協議会の役員会にアンケートの集約を提示することができる。

副委員長 校名に関するアンケート結果などもその役員会に提供すればよい。

4 第4回利賀地域義務教育学校設置協議会及び先進事例県外視察と第5回協議会の日程

(1) 第4回協議会及び先進事例県外視察

事務局 【資料5の説明】

委員長 下北山小中学校は、学校規模が利賀とほぼ同じであること、資料44ページにあるように独自の魅力ある教育を展開していることから利賀の義務教育学校開校に向けて参考になるものと思われる。

(2) 第5回協議会

委員長 次に第5回設置協議会について日程調整をします。

事務局 県外視察の後を提案します。

委員 雪のこともあるので、時間を早めてもよい。

事務局 2月15日（水）の17:00でいかがか。

委員 【全委員了解】

委員長 これですべての議題が終了した。ほかに何かないでしょうか。それでは事務局に進行を返します。

5 閉会 副委員長あいさつ

副委員長 活発な議論ありがとうございました。地域づくり協議会、PTAの皆さんには、積極的に準備をしていただいて大変うれしく思います。この後は各部会で協議していただき、地域のみなさん、子供たちが自分たちの学校を作ったんだという強い思いを持っていただけるとよいと思っております。県外視察にも多くの方に参加いただければと思います。ありがとうございました。